

自然環境保全再生分科会（第24期・第1回）議事録

日時：平成30年3月6日（火）15:30～17:30

開催場所：日本学術会議6階6-A(1)会議室

出席者：豊田光世、森本淳子、安田仁奈、安福規之、吉田丈人、鷺谷いづみ（敬称略）

欠席者：福永真弓（敬称略）

事務局：宮本直子

1. 分科会役員の決定

委員長 鷺谷いづみ、副委員長 吉田丈人、幹事 森本淳子 （敬称略）

2. 前期の分科会の活動について

第23期は提言「復興・国土強靱化における生態系インフラストラクチャー活用のすすめ（第22期、2014年）」を社会に普及・浸透させる取り組みを中心に取り組んできた旨、鷺谷委員長から説明があった。

3. 今期の分科会の活動の方向性について

これまでの流れを汲んで、引き続き **Eco-DRR** の普及に取り組む。吉田副委員長から、**Eco-DRR** に関連した総合地球環境学研究所研究プロジェクトの紹介があり、とくに、社会実装していくうえでの課題を抽出していく必要性が議論された。

4. 特任連携会員の提案について

委員長から一ノ瀬友博教授（慶応義塾大学）が推薦され、承認された。

5. その他

第2回分科会は6月中旬、国交省・環境省で **Eco-DRR** に関連する職務を担う方を招き、取り組みの現状についてヒアリングを行うこととなった。